

福岡県感染症発生動向調査感染症週報

令和7年第13週（令和7年3月24日～令和7年3月30日）

福岡県感染症情報センター

■ コメント

- ・第13週は、麻しんの報告が3件ありました。麻しんは、感染後10～12日（最大21日）の潜伏期間後、発熱、咳、発疹、鼻水、目の充血等の症状が現れます。気になる症状がある場合は、医療機関に電話で連絡し、指示に従って受診してください。麻しんは、感染力が強く、空気感染もするため、手洗い等では予防できません。予防接種が最も有効な予防法であることから、定期予防接種をまだ受けていない方は、かかりつけ医に相談し、早めに予防接種を受けましょう。
- ・福岡県感染症情報ホームページ(https://www.fihes.pref.fukuoka.jp/~idsc_fukuoka/)では、感染症発生情報、病原体検出情報などをご覧になれます。

■ 全数把握疾患報告

病名	福岡県		全国（前週）	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	11	164	216	2,853
腸管出血性大腸菌感染症	2	13	23	296
レジオネラ症	1	13	30	382
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	5	26	25	420
クロイツフェルト・ヤコブ病	1	1	2	37
後天性免疫不全症候群	2	8	8	163
侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	7	9	192
侵襲性肺炎球菌感染症	1	43	54	1,153
梅毒	10	197	153	2,908
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1	1	2	19
百日咳	26	257	458	4,100
麻しん	3	3	8	44

■ 定点把握疾患報告数

警報レベル

注意報レベル

病名	福岡県			全国（前週）	
	報告数	定点当たり	前週比	報告数	定点当たり
新型コロナウイルス感染症	368	1.87	0.72	15,872	3.23
インフルエンザ	294	1.49	0.96	9,714	1.98
RSウイルス感染症	230	1.93	0.71	3,663	1.18
咽頭結膜熱	47	0.39	0.94	802	0.26
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	349	2.93	0.90	6,098	1.96
感染性胃腸炎	1,171	9.84	0.89	28,141	9.04
水痘	31	0.26	0.91	995	0.32
手足口病	3	0.03	0.50	133	0.04
伝染性紅斑	81	0.68	1.45	2,074	0.67
突発性発しん	25	0.21	0.76	545	0.18
ヘルパンギーナ	0	0.00	—	20	0.01
流行性耳下腺炎	2	0.02	0.50	101	0.03
急性出血性結膜炎	2	0.08	0.67	56	0.08
流行性角結膜炎	5	0.19	0.31	579	0.83
細菌性髄膜炎	0	0.00	—	8	0.02
無菌性髄膜炎	1	0.07	0.50	14	0.03
マイコプラズマ肺炎	3	0.20	0.38	129	0.27
クラミジア肺炎	0	0.00	—	3	0.01
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	4	0.27	0.80	96	0.20

※新型コロナウイルス感染症について、現在、警報・注意報の基準値は設定されていません。